

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	北方領土を考える議員連盟視察費		
年月日	令和5年7月31日～令和5年8月2日	金額	133,010円

目的	現在もロシアに不当占拠されている状態である我が国の領土である北方領土の国後島(羅臼町より洋上)、国後展望塔を視察することで、北方領土の現況を調査・研究し、領土問題の解決と平和条約の締結の実現という目標に向け理解を深め、情報を共有することにより今後の県政の資を得るため。
使途	交通費・宿泊費・視察費
政務活動・県政との関連性	北方領土を永く後世に伝え続けるためにも、支援の拡充が必要となる。世界情勢的には厳しい状態ではあるが、四島に関しては日本の固有の領土としっかり伝え、どのような形で返還を実現されるべきなのかロシアとの対話を進める中で、本県としての役割を認識・共有し施策に取り組んでいく。
<<領収書貼付枠>>  別紙 ① 三島駅ー伊豆仁田駅 (伊豆箱根鉄道駿豆線) 8月2日領収 (復路分) ¥240 ・振込手数料 ¥330	

案分の理由 全て政務活動に関わるものである。	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	133,010円	1/1 100%	133,010円

ご利用明細



静岡銀行

【1-15-8-1】

ご利用ありがとうございます。  
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号			123
05	07	13		
銀行番号	店番号	科目	口座番号	
お取扱店	お取引内容	お取引金額		
0249	お引出し	¥132,440		
お取扱枚数	*****			
	おつり	残	高	
		¥		
キャッシング	手数料	時刻	お取扱い できない場合	
	¥330	10 <sup>02</sup> 4 <sup>00</sup> 21		

お取扱店先明細・ご案内  
 ススオカ  
 ヤイツ  
 普通 0376693  
 カ)アンビ.ア 様  
 イワタ テツヤ 様  
 TEL

### 領収書

ご利用日付 2023年08月02日  
 時刻 13時31分

取引内容：普通券  
 金 240円

- この領収書は大切に保存してください
- 毎度ありがとうございます

三島駅 ⑧発行  
伊豆箱根鉄道

① 復路分  
三島駅 - 伊豆(=田馬)



《1-15-8-1》

県外調査概要書

令和5年8月2日

会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也

<p>目的</p>	<p>北方領土を考える議員連盟として、現在もロシアに不当占拠されている我が国の領土である北方領土の国後島（羅臼町より洋上）、国後展望塔を視察することで、北方領土の現況を調査・研究し、領土問題の解決と平和条約の締結の実現という目標に向け、ロシアとの対話を進める中で本県としての役割を認識・共有することにより国民全体の問題として施策に取り組むことを目的とする。</p>
<p>年月日</p>	<p>令和5年7月31日～令和5年8月2日（2泊3日）</p>
<p>場所</p>	<p>北海道目梨郡羅臼町内、東京都台東区</p>
<p>内容</p>	<p>1 行程                  （7月31日）自宅－伊豆仁田駅（伊豆箱根鉄道駿豆線）－三島駅（JR新幹線）－品川駅（京浜急行エアポート快速）－羽田空港（全日空377便）                  －羅臼町にて洋上視察                  （8月1日）国後展望塔視察－羽田空港（全日空378便）                  （8月2日）東京駅（JR新幹線）－三島駅（伊豆箱根鉄道駿豆線）－伊豆仁田駅－自宅</p> <p>2 応対者                  （1）7月31日（月）                  羅臼町町長 湊屋 稔 様                  羅臼町副町長 川端達也 様                  羅臼町町議会議員 田中 良 様                  （2）8月1日（火）                  羅臼町議公益社団法人 千鳥齒舞諸島移住者連盟語り部 羅臼支部顧問                  ■■■ 様                  羅臼町町会議員 田中 良 様                  （3）8月3日（水）                  内閣府北方対策本部 参事官 富永健敬嗣 様                  独立行政法人 北方領土問題対策協会 業務グループ 上席専門官 坂</p>

<p>上信昭 様 独立行政法人 北方領土問題対策協会 総務課 専門官 林 一茂 様</p> <p>3 聴取内容 1～3に関しては、別紙「令和5年度自由民主党北方領土を考える議員連盟視察報告書」を参照。</p> <p>4 県政への反映 北方四島に暮らしていた日本人（約1万7千人余り）が、1949年までにソ連により強制的に退去させられ、それ以降北方領土には日本人は住んでいない。ロシアからの北方領土返還に向け、北方四島のおかれている現状を伝えるために羅臼町で活動する最高齢の「語り部」があり、体験者が伝える「語り部」としては、今後を担う後継者育成が課題となっている。北方領土を永く後世に伝え続けるためにも、支援の拡充が必要となる。世界情勢的には厳しい状態ではあるが、四島に関しては日本の固有の領土としっかり伝えどのような形で返還を実現されるべきなのか、ロシアとの対話を進める中で本県としての役割を認識・共有することにより国民全体の問題として施策に取り組んでいく。</p>
--

\*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

令和5年度 北方領土を考える議員連盟視察報告書

1、行程

(1) 7月31日(月)

静岡県内各所から新幹線乗車→羽田空港 11:00 着(空港集合)→羽田空港 12:25 発→中標津空港 14:00 着→羅臼町までバス移動→羅臼町 15:30 着「洋上視察」海上より国後島を遠望

宿泊：目梨郡羅臼町内

(2) 8月1日(火)

バス移動にて「国後展望塔」視察→北方領土説明および語り部講演→昼食会場へ(中標津町にて)→中標津空港 17:30 発(遅延)→羽田空港 19:00 着

宿泊：東京都千代田区

(3) 8月2日(水)

バス移動にて「独立行政法人 北方領土問題対策協会訪問」→バス移動にて東京駅へ→新幹線にて帰路

(視察議員：17名)

杉山盛雄	良知敦行	西原明美	佐地茂人	中田次城	木内 満
坪内秀樹	江間治人	飯田末夫	鈴木啓嗣	杉本好重	望月香世子
伊丹雅治	大石健司	岩田徹也	加藤祐喜	桜井勝郎	

2、応対者

(1) 7月31日(月)

羅臼町町長 湊屋 稔 様

羅臼町副町長 川端達也 様

羅臼町町議会議員 田中 良 様

(2) 8月1日(火)

羅臼町議公益社団法人 千鳥齒舞諸島移住者連盟語り部 羅臼支部顧問 ████████ 様

羅臼町町議会議員 田中 良 様

(3) 8月2日(水)

内閣府北方対策本部 参事官 富永健敬嗣 様

独立行政法人 北方領土問題対策協会 業務グループ 上席専門官 坂上信昭 様

独立行政法人 北方領土問題対策協会 総務課 専門官 林 一茂 様

### 3、聴取内容

(1) 7月31日(月)

場所：洋上視察（羅臼町）

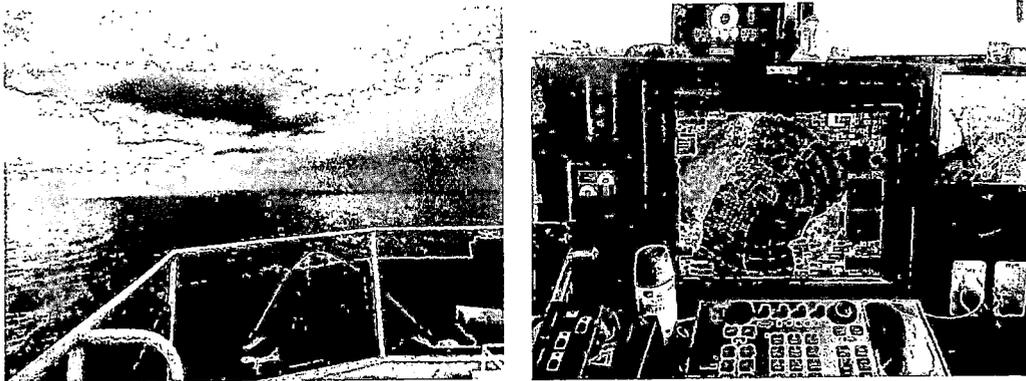
羅臼町から北方領土の一つである国後島までは約25kmしか離れておらず、今もなおロシアに不法占領されている。北方領土は、日本国民が父祖伝来の地として受け継がれてきたもので、いまだかつて一度も外国の領土となったことがない日本の固有の領土です。1855年の日魯通商条約により、当時、択捉島とウルップ島の上に自然に形成されていた国境線が法的に画定され、北方四島は日本の領土として平和裏に確定しました。

しかし、第二次世界大戦末期の1945年8月9日、ソ連は、当時まだ有効であった日ソ中立条約を無視して対日参戦し、8月14日に我が国がポツダム宣言を受諾し降伏の意図を明確に表明した後、8月28日から9月5日までの間に四島のすべてを不法に占領した。当時、これらの島々には約1万7千人余りの日本人が暮らしていたが、1949年までに日本人島民全員がソ連により強制的に退去させられた。それ以降北方領土には日本人は住んでいない。

「海上より国後島を遠望」

北方領土の国後島、知床富士とも呼ばれる羅臼岳を主峰とする知床半島、ふたつの大自然に囲まれた根室海峡に位置する羅臼の海。観光船にて日露中間ラインの手前近まで近づき国後島を洋上視察した。現在、こちらの観光船では、イルカ・シャチ、マッコウクジラを観ることができる。

また、羅臼町は、北海道内でも屈指の漁獲量と水揚げされる魚種の多さを誇る。獲る漁業から育てる漁業への転換に力を入れ、漁港ではウニ、ホッケ、キンキ、ブドウエビ、サケなど、新鮮な旬の魚介類が年間を通して水揚げされるため多くの買い物客で賑わっている。



(根室海峡で洋上より国後島を望む)

(2) 8月1日(火)

場所：国後展望塔（羅臼町）

「北方領土説明および語り部講演」

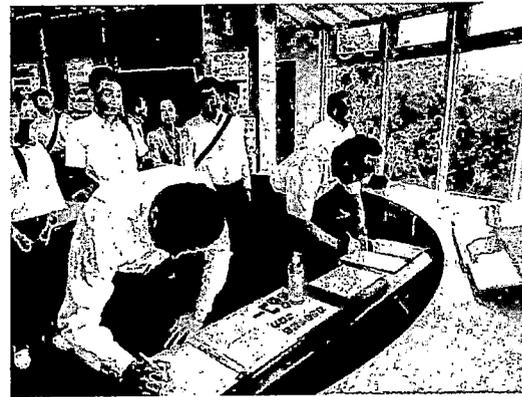
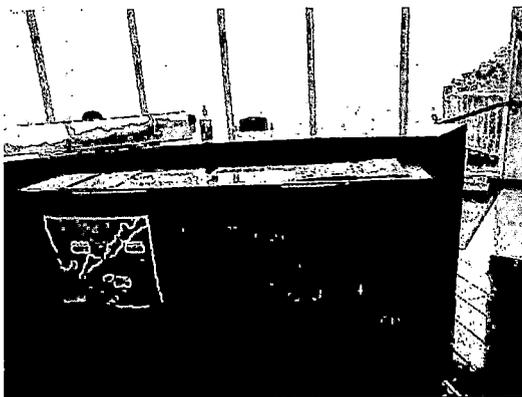
は、羅臼町で活動する最高齢の「語り部」。返還への願いを語る原動力は「一人でも多くにロシアという国を知ってほしい。体験者が伝えていかなければならない」という強い思いから。活動では「10歳の時、銃を構えたソ連兵が家に土足で押し入ってきた実体験を必ず話す」という。兵士たちは怒号を上げて仏壇をかき回し、遺影や供物が散乱した。母の後ろに隠れたが、母の背も震えていた。77年を経た今も薄れない記憶だということだった。現在の課題は後継者育成。ご自身の語り部をDVD化したり、活動時には島民2世、3世にも同席してもらったりしている。「彼らをできるだけ後押しし、北方領土問題を永く伝え続けなくてはならない。旅行者や修学旅行生が町内に話を聴きに来やすいよう、支援を手厚くしてほしい」との要望があった。



(天气の良い日には国後島が望める)



(後世に伝えるための語り部を視聴)



(北方領土返還要求の署名に全議員が協力)

(3) 8月2日(水)

場所：独立行政法人 北方領土問題対策協会

「北方領土問題とは」「国の取組ほか」

内閣府北方対策本部 参事官 富永健敬嗣氏よりこれまでの北方領土問題の経緯、国民世論の啓発の取組等の説明後、北方領土問題啓発用アニメーション「エトピリカ～思いを紡ぐ鳥～」が上映され意見交換（後述4.質疑 参照）を行った。

独立行政法人 北方領土問題対策協会は北方領土問題その他北方地域に関する諸問題の解決の促進を図ることを目的としており、その目的を達成するために、北方領土問題その他北方地域に関する諸問題についての国民世論の啓発・四島交流事業・北方領土問題その他北方地域に関する諸問題についての調査研究・元島民に対する必要な援護・北方地域旧漁業権者等に対する貸付の業務を行っていることの説明を受けた。世論の啓発、特に若年層へ関心を持ってもらうことは重要であること。特に若年層へのアプローチへ注力しており、YouTube や SNS を活用した情報発信、北方領土啓発次世代ラボ、啓発アニメーションや映画「ジョバンニの島」、全国スピーチコンテスト、修学旅行の誘致など取組について概要説明をうけた。特に北方領土啓発次世代ラボについては、次代を担う若者自らの提案によりレシピコンテストの企画や全国各地での語り部活動等を行っており、課題解決に向けて単年度で終わらせずに 3 年間で予定して活動を続けていく旨の説明があり、啓発事業の担い手や若年層への訴え等の抱えている課題を解決していくために力を入れている取り組みの一つとして期待されている事業だと説明された。国民世論の風化が最も避けるべき事態であり如何に自国の問題として認識を持ってもらうかがこちらの啓発活動における肝であり着実な問題解決へ向けた取り組みであるとの説明を受ける



(富永参事官による概要説明)



(啓発用アニメーションの上映)

#### 4、質疑

(1) 8月1日(火)

Q:現在何名くらいの方が活動をしているのか。

A:現在は20から30名くらいで活動しているが、高齢化が問題となっている。

一人でも多くの日本国民に知ってもらいたい。

補足を致しますと活動できる人間はまだまだおり、親から子への伝承という形で記録をのこしている。親から伝承されたものを伝える形をとっている。参加しない方もいるが、以前は長男しか継承できなかったものを家族全員が継承できる形にしてくれたので、継承しながらそれぞれ個人の思いで参加している。

Q:本土の方に、四島の関連の議連団体がなく、田中先生がおっしゃったように北海道の議員ですら感じていない気がする。この四年間がコロナということで来られなかったが、あらためて新しい県政で静岡県として何ができるかしっかり認識していきたい。

余談だが、沼津の戸田という地域がプチャーチンという提督がロシアからきた。安政の大地震で船が壊れ、富士市の沖合で船が沈んだ。本国に還りたいということで、戸田に500人を一人も亡くなることなくヘダ号という船を造り、全員をソ連に還している。この時、日本人は安政の大地震で沼津の市民も富士の市民もとても大きな打撃を受けたが、自分たちも食べるものも着るものもなく大変な中、漁師の船をだしソ連の方々に助けに行き一人も犠牲を出していない。こういった日本人の気持ちをソ連人にもっと理解してもらいたい。そして我々はそのことを必ずロシアに行き、何かの交流があったときには話をする。

毎年外務省、ロシア大使員も戸田にきて交流をしている。だが、四島の問題について、ロシア内で理解している国民は数パーセントだと聞いている。世界情勢的には厳しい状態ではあるが、四島に関しては日本の固有の領土としっかり伝え、どのような形で返還を実現されるのか。手段として四島すべてが戻ってくることが一番望ましいが、歯舞、色丹からまず取り返していきたい。そこから国後島を取り返していくなど、政治的な流れも大事である。

勉強をしていく中で、一番残念だった事実は数年前、札幌の同庁で聞いた話であるが、ソ連兵がきたときアメリカの軍艦が連れてきた。そのことに大きな憤りを感じる。アメリカにも大きな責任がある。西側諸国としっかり手を組んでしっかり対応していけるよう政治的な努力をしていきたい。

A:町長も町村会の会長として、甚大な役割をされており一緒に活動している。根室に実家があり、いろんな先輩方がおり活動しているが、政治的な動きが杉山先生の言う通り少なかったのが残念だった。私たちの先輩の議員方も少し動きが足りなかったと反省している。静岡県の先生方にもご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

(静岡県会議員)

前日も [ ] のお話を伺っている。議連にくる前に地域を学ぶ中で、議員連盟を作らねばと思ひ杉山盛雄先生と桜井勝郎先生と北海道庁に伺い、議員の皆さんとお話しをさせていただいた特別委員会が昭和50年に設立している。その間何をしていたのかとを感じる。改めてそういう点からはしっかり意識を持たないといけない。

静岡県に居住者の方が10名いらっしゃる。居住者連盟に問い合わせもしても個人情報でだせないと言われ、語り部をお願いできない現状もある。地元の焼津市では2月7日に県庁に、狼煙をあげてもらっている。

(2) 8月2日(水)

Q: 修学旅行誘致の状況は

A: コロナ前は全国で20校程度、約2000人来て頂いていたと記憶している。コロナ後0という状況になったが今年度は下見ツアーを行っていて問い合わせも入っている状況である。教育委員会へも全国の方に周知を行っている。教員の方から紹介を頂くということもある。

Q: どのような方が北方領土啓発次世代ラボに参加しているのか

A: 公募で集めた10代から30代くらいまでの方が参加している。2世や3世の方も参加している。

Q: 各自治体における全国的な取組の状況は

A: 静岡県の各市町へ加盟の働きかけを行って頂いた取組はいい状況だと思っている。各自治体により事情が異なるので取組状況を一概に把握できてはいないが主要なところは加盟いただいていると認識している。

Q: 修学旅行の誘致の中で引率される先生方の費用についてはどうなっているか

A: 修学旅行の補助については先生や生徒といったわけ方はしていないが、生徒の負担減をという学校内の考え等が影響している場合などがある。

総括

コロナで視察等ができなかった間にロシアによるウクライナ侵攻で状況は一変した。ピザなし交流なども含めて民間レベルでの活動を継続して訴えていくことが大事である。

この北方四島の問題というのは世界的にも繊細な問題であると承知しているが、現在の状況を見聞きすると雑居地的な提案をすとかいろんな角度で話し合いをすることが将来的には大事なことである。また教育委員会だけではなく各県にある私学協会等いろんなところへ働きかけを行っていくことも同様に大切なことである。県内にも北海道に所縁のある方は多い、その方々等をきっかけにして静岡県、北海道、内閣府、北対協としっかり連携をして国を動かしていくことがこの問題解決に向けて我々が取り組める着実な行動である。

整理番号	1-15-8-2
------	----------

(会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	県庁にて調査他		
年月日	令和5年8月4日	金額	3,130円

目的	県事業の内容聴取及び地元要望について意見交換 (交通基盤部・経済産業部) 静岡県狩野川東部浄化センター視察報告 (伊豆市県議・伊豆の国市県議)
用途	交通費 (ETC 利用料金)
政務活動・ 県政との 関連性	県事業の内容や進捗状況を確認して、積極的に地元要望を叶え、より地域の課題などに即した県政を目指す。

《領収書貼付枠》

- ① 長泉沼津IC (東名高速道路) - 清水IC 1,520円 (往路)
- ② 新静岡IC (新東名高速道路) - 長泉沼津IC 1,610円 (復路)

No. 3039

利用明細書

2023年 8月 4日 08:09

入口料金所 長泉沼津  
 出口料金所 清水  
 車種 普通車  
 通行料金 ¥1520円

合計 ¥1520円

①

No. 3040

利用明細書

2023年 8月 4日 15:01

入口料金所 新静岡  
 出口料金所 長泉沼津  
 車種 普通車  
 通行料金 ¥1610円

合計 ¥1610円

②

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動に関わる ものである。	3,130円	1/1	3,130円
		100%	

整理番号	1-15-8-3
------	----------

支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請精等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <b>事務費</b> ・事務所費・人件費		
内 容	政務活動のために要した通信費 (送料)		
年 月 日	令和5年8月7日	金 額	380 円

目 的	県庁へ必要書類を提出するための通信費として使用。		
使 途	送料		
政務活動・ 県政との 関連性	—		
<<領収書貼付枠>>  別紙 ・第一種定形外 (規格内) 一通 120 円 ・特殊取扱 速達 260 円			

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動に関わる ものである。	380 円	1/1	380 円
		100%	

## 領収書

岩田 徹也

様

[証紙切手引受]	
第一種定形外(規格内) @120	48.0g 1通 ¥120
特殊取扱 (内訳) 速達	¥260 ¥260
小計	¥380
郵便物引受合計通数	1通
課税計(10%)	¥380
(内消費税等)	¥34
非課税計	¥0
合計	¥380
口計	¥380
お預り金額	¥400
おつり	¥20



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2023年8月7日 15:47  
発行No. 230807A6872 端N42箱01  
連絡先：函南郵便局  
TEL:055-978-4110





支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也)

経費項目	調査研究費 研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	浄化センターより排出される汚泥の利活用について調査		
年月日	令和5年8月18日	金額	6,650円

目的	環境リサイクル事業者（浜松市/富士市）との意見交換により、汚泥の利活用について学習。
使途	交通費（ETC利用料金）
政務活動・ 県政との 関連性	現在、浄化センターから排出される汚泥を有償で処理しているが、安価でこれまでに類をみない高性能な肥料にすることで、浄化センターのコスト低減、農家との連携を図り、循環型農業化へと繋げる。
<<領収書貼付枠>> ・別紙 ① 長泉沼津IC-浜松浜北IC ¥3,190- ② 浜松浜北IC-新富士IC ¥2,750- ③ 新富士-沼津長泉IC ¥710-	

案分の理由 全て政務活動に関わる ものである。	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	6,650円	1/1 100%	6,650円

<p>ご利用ありがとうございます。 <b>利用証明書</b></p>  <p>料金所(自) 長泉沼津 料金所(至) 浜松浜北 23年 8月18日 9時55分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥3,190-</p> <p>(ETCクレジット) 車種 1</p> <p>取扱番号 A28308-188294-200822</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。 <b>利用証明書</b></p>  <p>料金所(自) 浜松浜北 料金所(至) 新富士 23年 8月18日 13時23分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥2,750-</p> <p>(ETCクレジット) 車種 1</p> <p>取扱番号 A28308-188316-687626</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。 <b>利用証明書</b></p>  <p>料金所(自) 新富士 料金所(至) 長泉沼津 23年 8月18日 14時37分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥710-</p> <p>(ETCクレジット) 車種 1</p> <p>取扱番号 A28308-188324-802720</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small></p>
---	---	---

①

②

③

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等謝金・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	統合医療による社会モデルを目指すまちづくりフォーラムに出席。		
年月日	令和5年8月20日	金額	1,350円

目的	広義の統合医療である社会モデルについて山本竜隆氏と橋本聖子氏の基調講演を聴講。
使途	参加費・駐車料金
政務活動・ 県政との 関連性	健康の維持には病気の早期発見や治療だけでなく、社会的な環境も整えることが必要と指摘されていた。スポーツなどによる社会参加の度合いが強いと、要介護認定率が低いとするデータも示されており、現代社会の少子高齢化に伴う諸課題の具体的な解決策としてスポーツを通じた健康づくりの必要性について再考した上で県政に活かす。
<<領収書貼付枠>>  別紙 ① 参加費 ¥1,000- ② 駐車料金 ¥350-	

案分の理由 全て政務活動に関わる ものである。	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	1,350円	1/1 100%	1,350円

心と体の健康を求める一人一人が支え合い、ともに輝ける社会を目指す  
**統合医療、社会モデルの実践**

**統合医療による社会モデルを目指すまちづくりフォーラム**

基調講演1 『プラネタリーヘルスとしての統合医療』  
**山本竜隆** 朝霧高原診療所院長 昭和大学医学部客員教授

基調講演2 『心身ともに健康なまちづくりを通じた社会開発』  
**橋本聖子** 参議院議員(5期目) 自由民主党両院議員総会長

**2023年8月20日(日)13:00~15:00**

於: プラサヴェルデ402号室 参加費: 1,000円(税込)  
 主催: NPO法人静岡県傾聴ボランティアネットワーク 後援: 沼津市・富士市・富士宮市



① 会費

プラサヴェルデ東駐車場

令頁 4又 証

精算機 #04	A 精算No.000182
発券機 #01	発券No.080339

入庫時刻	2023年 8月20日(日) 12:28
精算時刻	2023年 8月20日(日) 16:03
駐車時間	3:35
駐車料金	B料金 350円
店054(割01)	1枚 B料金

=====

合計	350円
現金領収額	350円
お預り	350円
お釣り	0円

またのご利用をお待ちしております。

② 馬主車料金

整理番号	1-15-8-7
------	----------

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	「交通安全教育推進プロジェクト」意見交換会に出席。		
年月日	令和5年8月30日	金額	4,390円

目的	二輪車の「三ない運動」の現状について静岡県教育委員会と意見交換し、諸課題について共有を図る。
使途	交通費
政務活動・ 県政との 関連性	「三ない運動」については長年議論されている問題である。「三ない運動」の影響がある地域とない地域の諸課題について検討した上で、他県で行われている「三ない運動」を乗り越えた新たな交通安全の取り組みについて関連部門と情報を共有し、県政へ活かす。
<<領収書貼付枠>>  別紙 ① 沼津駅-三島駅（東海道本線）往路分 190円 ② 三島駅-静岡駅（新幹線）往復分 1,980円×2=3,960円 ③ 三島駅-伊豆仁田駅（伊豆箱根鉄道駿豆線）復路分 240円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動に関わるものである。	4,390円	1/1	4,390円
		100%	

駅-No 520102 領収書-No 19  
窓口-No 104

領 収 書

岩 田 徹 也 様

金額 ￥3,960円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

三島 ↔ 静岡

2023年 8月30日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: 13180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

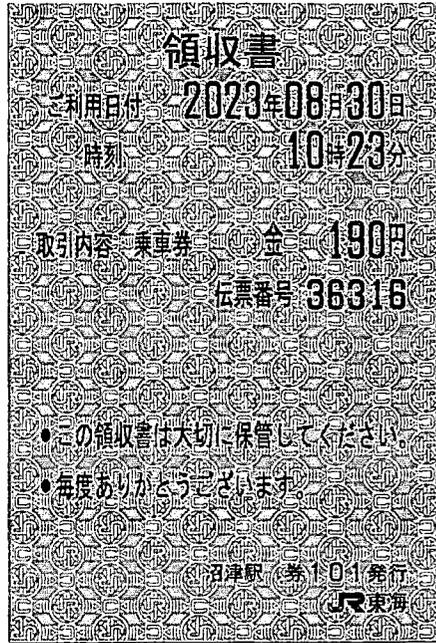
印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

三島駅

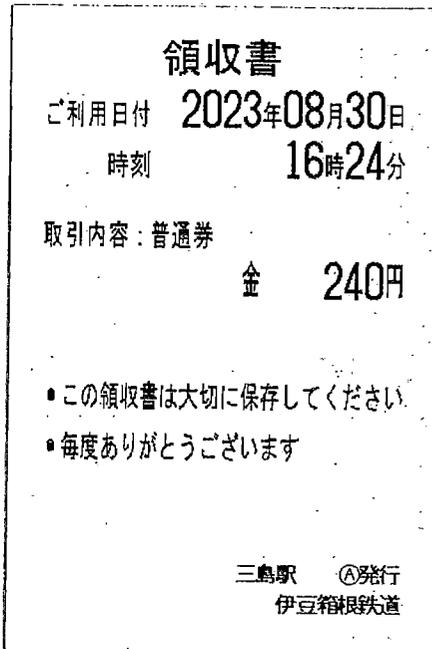
現金出納社員



② 三島駅 ↔ 静岡駅 (往復)



① 沼津駅 - 三島駅 (往)



③ 三島駅 - 伊豆仁田駅 (復路)

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・ <b>事務所費</b> ・人件費		
内容	事務所賃借料 (8月分)		
年月日	令和5年8月1日～令和5年8月31日	金額	15,000円

目的	政務活動を行うための事務所の賃借
使途	8月分賃借料
政務活動・ 県政との 関連性	—

《領収書貼付枠》

別紙

## 領収証

岩田徹也 様

No. \_\_\_\_\_

金額									
			千	百	十	元	角	分	厘
			¥	3	0	0	0	0	—

但し 8月分事務所賃借料として  
5年8月31日 上記正に領収いたしました

収入印紙

内訳	
現金	¥30,000
小切手	
消費税額等	

**Car Hospital Iwata**  
有限会社 **岩田自動車鋳金工業**

代表取締役 岩田徹也

本社 熱函店 静岡県田方郡函南町  
TEL. 055-945-0150 FAX. 055-974-0002

熱函車検センター 静岡県田方郡函南町  
TEL. 055-945-0123 FAX. 055-974-3253

登録番号 T5080102009539

抜者印

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
政務・後援会活動で使用するため。	30,000円	1/2	15,000円
		50%	

整理番号	1-15-8-9
------	----------

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費 (事務費)・事務所費・人件費		
内容	政務活動のために要した通信費 (8月請求分電話料金)。		
年月日	令和5年8月22日	金額	2,969円

目的	政務活動のために要する通信手段として使用。
用途	令和5年5月21日～令和5年7月20日分の回線使用料。
政務活動・ 県政との 関連性	—
<<領収書貼付枠>>  別紙  合計— (ナンバー・ディスプレイ使用料7月分+ナンバー・ディスプレイ使用料8月分) ×消費税10% 8,578円— (1,200円+1,200円) ×1.10=5,938円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
政務・後援会活動で使用 するため。	5,938円	1/2	2,969円
		50%	

【1-15-8-9】



お客様電話番号等 BILLING NUMBER	055-974-1100	請求年月 MONTH OF ISSUE	2023年 8月ご請求分
----------------------------	--------------	------------------------	--------------

ご請求内訳 (お客様番号 [REDACTED])

内訳項目 金額(円) CHARGE BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	内訳金額(円) AMOUNT (YEN)	請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN	税区分 TAX
◆055-974-1100 ◇NTT西日本ご利用分 4,331	2,650 X (1,200 85 ( 85 ) < 85 > ( 0 ) 3 393	7月分 回線使用料(基本料)(事務用) 5月21日~6月20日 ナンバー・ディスプレイ使用料(※除外) 5月21日~6月20日 ダイヤル通話料 5月21日~6月20日。なお前月分は0円でした。 (内訳) イチリッツ1適用分 次回(来月分)の割引計算期間は、6月21日~7月20日です。 <内訳> イチリッツ1適用通話料 イチリッツ1をご利用にならなかった場合、1.09円となります。 (内訳) 通常通話料適用分 ユニバーサルサービス料他 1番号分のご請求となります。 消費税等相当額(合計) 合算表示の料金合計×10%	合算 合算 合算 合算
◇NTT西日本分(小計) 4,331	4,331	(小計)	
◇NTT西日本ご利用分 4,247	2,650 X (1,200 8 ( 8 ) < 8 > ( 0 ) 3	8月分 回線使用料(基本料)(事務用) 6月21日~7月20日 ナンバー・ディスプレイ使用料(※除外) 6月21日~7月20日 ダイヤル通話料 6月21日~7月20日。なお前月分は8.5円でした。 (内訳) イチリッツ1適用分 次回(来月分)の割引計算期間は、7月21日~8月20日です。 <内訳> イチリッツ1適用通話料 イチリッツ1をご利用にならなかった場合、1.0円となります。 (内訳) 通常通話料適用分 ユニバーサルサービス料他 1番号分のご請求となります。	合算 合算 合算 合算

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名  
岩田 徹也 様

お客様番号  
[REDACTED]

2023年 8月ご請求分

金額(円)  
¥8,578-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領収書  
出納済  
5.8.22  
静岡銀行  
函南  
収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局へお支払いの場合は、左側2枚をお出しください。上記以外でお支払いの場合は発行不要です。

ユニバーサルサービス料他には、2023年4月利用料分から2024年1月利用料分まで、ユニバーサルサービス料に加え、電話リレーサービス料として1番号あたり1.1円(税込)が含まれています。電話リレーサービス料については一般社団法人電気通信事業者協会のホームページをご確認ください。  
[https://www.tca.or.jp/telephonerelay\\_service\\_support/qa/](https://www.tca.or.jp/telephonerelay_service_support/qa/)

\*\*\*ユニバーサルサービス料について\*\*\*  
ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス(N.T.T東西の加入電話等)の提供を確保するためにご負担いただく料金です。なお、一般社団法人電気通信事業者協会から1番号あたりの費用(番号単価)が公表されています。

整理番号	1-15-8-10
------	-----------

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ <b>人件費</b>		
内 容	政務活動事務所事務職員給与 (8月分)		
年 月 日	令和5年8月1日～令和5年8月31日	金 額	97,800 円

目 的	政務活動事務所事務職員給与		
使 途	8月分給与		
政務活動・ 県政との 関連性	—		
<<領収書貼付枠>>  別紙			

案分の理由 全て政務活動に関わる ものである。	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	97,800 円	1/1 100%	97,800 円

# 給料明細

【1-15-8-10】

令和5年8月分



様

勤務日数	22	日
勤務時間	81,5	時間
時給	1,200	円
残業時間		時間
残業時給		円
支給額	基本給	97,800 円
	通勤費	円
		円
		円
控除額	所得税	円
	住民税	円
	厚生年金	円
		円
		円
		円
支給金額	97,800	円
控除金額	0	円
差引支給額	97,800	円